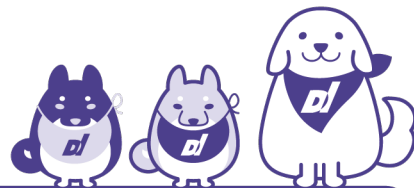




おいたに ひろと

老谷 博人

担当 営業部 お客様係



皆様こんにちは。2021 年もあとわずかとなりました。北風の厳しい長い冬に突入しました。

さてさて、今月のお題「今年を振り返って」ですが、数多くの涙・感動の 1 年でした。お題から少し内容が変わり、「今年記憶に残った出来事」となりますことをご了承下さい。

はるか昔に感じてしまいますが、「東京オリンピック・パラリンピック 2020」。すみません。メダリストがたくさんいて名前と顔が一致しないです。新型コロナウイルス感染拡大の中でも、開催できたことは非常に良かったのではないかと思います。感動・涙をいただきました。

次に、将棋界のプリンス「藤井聡太竜王タイトル獲得」です。以前にも、スタッフ通信で将棋について述べさせていただきました。(詳しくはアーカイブで) デビュー戦からの 29 連勝は、驚異的な記録で私の幼少時代のスーパースターである、羽生善治棋士のもつタイトル全制覇を可能にするのは藤井竜王が最も近いのかと思います。王将戦の挑戦権も獲得しましたので、動向が気になる所です。感動・涙をいただきました。最後に「平成の怪物」である松坂大輔さんの現役引退です。高校野球名門の横浜高校から甲子園出場を果たし、高校 3 年生の時に全国制覇。準々決勝の PL 学園戦・準決勝の明德義塾戦・決勝戦での京都成章戦は記憶に残る 3 部作。この 3 試合は何回も YouTube で見て泣けます。私の中で最強ピッチャーの 1 人です。引退試合で打者 1 人に投げる姿、肩もボロボロの状態、必死にボールをキャッチャーめがけて投げる姿勢に感動・大号泣致しました。平成が終わり、令和になったな・・・と感じたのは私だけではないのではないのでしょうか。まだまだ今年の出来事はありますが、この辺にしておきます。今年も周りに助けられながら無事 1 年を終えることができそうです。皆様も体調管理に気を付けて良い年をお迎え下さい。